

令和 6年度 中学部 1年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 国語科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
17.5	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 日常生活や社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。(中1段階) (思判表力) 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。(中1段階) (学・人) 言葉がもつよさに気付くとともに、図書に親しみ、国語で考えたり伝え合ったりしようとする態度を養う。(中1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	6	(知及技) 簡単な文や文章を読むことができる。【中1段階、言葉の特徴や使い方(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)(カ)(キ)】 (思判表力) 情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中1段階、(読むことア・イ)】 (学・人) 文や文章の内容を読み取る態度を養うことができる。【中1段階目標】	(知・技) 情景・場面・心情・時間の経過を表す語句に着目して読もうとしている。 (思・判・表) 文や文章の概略をとらえ、情景・場面・心情を表す語句について説明しようとしている。 (主学) 文や文章を読み取ろうとする意欲をもって学習に参加しようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	○物語、絵本 ○詩	・場面の様子の変化を表す語句の抽出、意味の確認。 ・人物の行動と心情を表す語句の抽出、読み取り。 ・時間を表す語句、接続語などの抽出、文や文章の構造や展開の確認。
2 学期	7.5	(知及技) 丁寧な言葉があることに気づくことができる。【中1段階、言葉の特徴や使い方(カ)】 (思判表力) 場面に応じて普通の言葉と丁寧な言葉を使い分けすることができる。【中1段階、A聞くこと・話すことア・イ・エ、B書くことウ】 (学・人) 場と相手をわきまえて言葉を使う姿勢を養うことができる。【中1段階目標】	(知・技) 丁寧語と普通の言い方の区別を確認しようとしている。 (思・判・表) 立場や状況に応じて丁寧な表現で伝えようとしている。 (主学) 相手を敬う気持ちをもって言葉を使おうと心掛けている様子がみられる。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	○常体と敬体 ○丁寧語	・相手や場面に応じた丁寧語 ・常態から敬体への言い換え、敬体から常体への言い換え。
		(知及技) 簡単な文や文章を読むことができる。【中1段階、言葉の特徴や使い方(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)(カ)(キ)】 (思判表力) 情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中1段階、(読むことア・イ)】 (学・人) 文や文章の内容を読み取る態度を養うことができる。【中1段階目標】	(知・技) 情景・場面・心情・時間の経過を表す語句に着目して読もうとしている。 (思・判・表) 文や文章の概略をとらえ、情景・場面・心情を表す語句について説明しようとしている。 (主学) 文や文章を読み取ろうとする意欲をもって学習に参加しようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	○物語、絵本 ○詩	・場面の様子の変化を表す語句の抽出、意味の確認。 ・人物の行動と心情を表す語句の抽出、読み取り。 ・時間を表す語句、接続語などの抽出、文や文章の構造や展開の確認。
3 学期	4	(知及技) 簡単な文や文章を読むことができる。【中1段階、言葉の特徴や使い方(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)(カ)(キ)】 (思判表力) 情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中1段階、(読むことア・イ)】 (学・人) 文や文章の内容を読み取る態度を養うことができる。【中1段階目標】	(知・技) 情景・場面・心情・時間の経過を表す語句に着目して読もうとしている。 (思・判・表) 文や文章の概略をとらえ、情景・場面・心情を表す語句について説明しようとしている。 (主学) 文や文章を読み取ろうとする意欲をもって学習に参加しようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	○物語、絵本 ○詩	・場面の様子の変化を表す語句の抽出、意味の確認。 ・人物の行動と心情を表す語句の抽出、読み取り。 ・時間を表す語句、接続語などの抽出、文や文章の構造や展開の確認。
総時数	17.5				

令和 6年度 中学部 1年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 社会 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技)身近な地域や市町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動、地域の産業と消費生活の様子及び身近な地域の様子の移り変わり並びに社会生活に必要なきまり、公共施設の役割及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して、自分との関わりが分かるとともに、調べまとめる技能を身に付けるようにする。【中1段階】</p> <p>(思判表力)社会的事象について、自分の生活や地域社会と関連付けて具体的に考えたことを表現する基礎的な力を養う。【中1段階】</p> <p>(学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。【中1段階】</p>
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	<p>(知及技)身近な地域や自分たちの市の様子、人々の生活は、時間とともに移り変わってきたことを知り、調べてまとめることができる。【我が国の地理や歴史：中1段階】</p> <p>(思判表力)交通や人口、生活の道具などの時期による違いに着目して、市や人々の生活の様子を捉え、それらの変化を考え、表現することができる。【我が国の地理や歴史：中1段階】</p> <p>(学・人)授業に積極的に参加しようとする意欲がある。(中1段階)</p>	<p>(知・技)慰霊の日について理解し、調べ、まとめようとしている。</p> <p>(思・判・表)沖縄戦について学び、平和について考えようとしている。</p> <p>(主学)平和を大切にすることを養おうとしている。</p> <p>【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	<p>・慰霊の日について学ぼう</p> <p>・沖縄戦</p>	<p>・慰霊の日の意味</p> <p>・沖縄戦について、インターネットを使って画像や動画から、当時の状況を調べる。</p>
2 学期	3	<p>(知及技)地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることが分かること。【地域の安全：中1段階】</p> <p>(思判表力)地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現すること。【地域の安全：中1段階】</p> <p>(学・人)授業に積極的に参加しようとする意欲がある。(中1段階)</p>	<p>(知・技)身近な場所の様子をわかろうとしている。</p> <p>(思・判・表)警察署や消防署の働きについて調べ、表現しようとしている。</p> <p>(主学)自分の住んでいる市や地域について、関心をもとうとしている。</p> <p>【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	<p>・警察署や消防署の役割</p>	<p>○地図やインターネットを使って、周辺の様子をまとめる。</p> <p>○警察署や消防署の仕事内容をインターネットや書籍等を活用しながらまとめ、発表する。</p>
3 学期	2	<p>(知及技)文化や風習の特徴や違いを知ること。【外国の様子：中1段階】</p> <p>(思判表力)そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現すること。【ガイコクの様子：中1段階】</p> <p>(学・人)授業に積極的に参加しようとする意欲がある。(中1段階)</p>	<p>(知・技)世界で起こっている時事問題を知ろうとしている。</p> <p>(思・判・表)世界で起こっている時事問題をまとめ、表現しようとしている。</p> <p>(主学)新聞やテレビ等に出てくる時事問題について関心をもつことができる。</p> <p>【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	<p>・世界の出来事について新聞記事を使って勉強しよう</p>	<p>○地図やインターネットを使って、周辺の様子をまとめる。</p> <p>○警察署や消防署の仕事内容をインターネットや書籍等を活用しながらまとめ、発表する。</p>
総時 数	7				

令和 6年度 中学部 1年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 数学 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
17.5	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。【中1段階】</p> <p>(思判表力)日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統一的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。【中1段階】</p> <p>(学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【中1段階】</p>
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	6	<p>(知及技)時間の単位(秒、分、時)について理解し、時計を読むことができる。(中1段階Cイ(ア))</p> <p>(思判表力)日常生活における時刻や時間を求めることができる。(中1段階Cイ(イ))</p> <p>(学・人)時刻や時間の単元で学んだことを生活や学習に活用することができる。(中1段階Cウ)</p>	<p>(知・技)時計から秒、分、時の乗法を読み取ることができる。</p> <p>(思・判・表)一日の活動予定時刻を大まかに答えることができる。</p> <p>(主学)時刻について課題に取り組み、提出・発表することができる。</p> <p>【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	時刻や時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時計の読み方</li> <li>・時計の針を合わせる。</li> <li>・一日の活動の大まかな時間</li> </ul>
2 学期	7.5	<p>(知及技)三角形や四角形、箱の形などについて理解し、関係する名称を答えることができる。(中1段階Bア(ア))</p> <p>(思判表力)基本的な形の特徴を捉え、それらを操作し、課題を解決することができる。(中1段階Bイ(ア))</p> <p>(学・人)図形の単元で学んだことを生活や学習に活用することができる。(中1段階Bウ)</p>	<p>(知・技)形から図形の名称を答えることができる。(三角形、四角形、直角三角形、正方形、長方形、箱)</p> <p>(思・判・表)複数の図形の特徴からグループ分けすることができる。</p> <p>(主学)図形の課題に取り組み、提出・発表することができる。</p> <p>【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	図形 ・丸(円)と三角形と四角形の特徴 ・色・模様・分類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な形を見つけよう(丸・三角・四角)</li> <li>・同じ色、同じ形、同じ大きさに分けてみよう</li> <li>・探し物は、上(下)から何番目</li> <li>・物の場所を伝えよう前(後)から何番目</li> </ul>
3 学期	4	<p>(知及技)身の周りの量について、道具を用いて測定することができる。(中1段階Cア(ア))</p> <p>(思判表力)身の回りの量を適切な単位を用いて表現することができる。(中1段階Cア(ア))</p> <p>(学・人)量の単位と測定の単元で、学んだことを生活や学習に活用することができる。(中1段階Cウ)</p>	<p>(知・技)道具を用いて身の周りの物を測定することができる。</p> <p>(思・判・表)道具を用いて、必要な量を測定することができる。</p> <p>(主学)量の測定に関する課題に取り組み、提出・発表することができる。</p> <p>【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	変化の関係 ・長さや量につちえ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボウリングゲーム角度を変えてみよう。</li> <li>・速いのは、どっちかな。(速さ比べ)</li> </ul>
総時数	17.5				

令和 6年度 中学部 1年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 理科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)身の回りの生物、自然、気象や身の回りで起こる科学現象について気づき、観察、実験に取り組むことができるようにする。 (思判表力)身の回りの生物、自然、気象や身の回りで起こる科学現象の共通点や差異点に気づき、疑問を持つことができるようにする。 (学・人)身の回りの生物、自然、気象や身の回りで起こる科学現象について理解し、日常生活に活かすことができるようにする。【中学部1段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技)身の回りの生物の様子について気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。(中学部1段階) (思判表力)身の回りの生物の様子から、主に差異点や共通点に気づき、疑問をもつ力を養う。(中学部1段階) (学・人)身の回りの生物の様子について進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う。(中学部1段階)	(知・技)身の回りの動植物に興味を持ち、様々な場所で見つけようとし、これらの様子や周辺の環境、成長の過程などを理解しようとしている。 (思・判・表)身の回りの生物の姿や昆虫、植物の育ち方などについての違いや共通点を見つけようとしている。 (主学)身の回りの生物やその仲間について調べようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	身の回りの生物(春～夏)	・知っている植物や動物、興味、関心のある植物や動物の名前や特徴を発表する。 ・校内で春から夏にかけて見られる動物や植物を探索し、名前や特徴をプリントにまとめる。 ・農場で夏野菜の観察をし、名前や特徴をプリントにまとめる。 ・インターネットや視覚教材でいろいろな生き物の特徴を調べる。
2 学期	3	(知及技)太陽と地面の様子について気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中学部1段階) (思判表力)太陽と地面の様子から、主に差異点や共通点に気づき、疑問をもつ力を養う。(中学部1段階) (学・人)太陽と地面の様子について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う。(中学部1段階)	(知・技)太陽の光と日陰、日陰の関係や、日なたと日陰では地面の暖かさに違いがあることなど、太陽と地面の様子との関係を理解しようとしている。 (思・判・表)影や日陰のできる位置や日なたや日陰の暖かさなどについての差異点や共通点を自ら見つけようとしている。 (主学)太陽と地面の様子について学んだことを、身の回りの中で見つけようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	太陽と地面の様子	・、建物によってできる日陰や物によってできる影の位置、太陽と日陰や影の位置について調べる。 ・光が当たっている地面と当たっていない地面の暖かさや地面の様子について調べる。(手で触れる、温度を測る) ・インターネットや視覚教材で太陽の動きや特徴を調べる。
3 学期	2	(知及技)光や音の性質、磁石の性質及び電気の回路について気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中学部1段階) (思判表力)光や音の性質、磁石の性質及び電気の回路から、主に差異点や共通点に気づき、疑問をもつ力を養う。(中学部1段階) (学・人)光や音の性質、磁石の性質及び電気の回路について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う。(中学部1段階)	(知・技)光や音の性質、磁石の性質、電気の性質や回路について理解しようとしている。 (思・判・表)光を当てたときの明るさや暖かさ、音を出した時の様子、磁石を身の回りの物に近付けたときの様子、乾電池と豆電球などのつなぎ方と乾電池につないだ物の様子などについての差異点や共通点を自ら見つけようとしている。 (主学)光や音の性質、磁石の性質及び電気の回路について学んだことを、身の回りの中で見つけようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	光や音の性質 磁石の性質 電気の通り道	・平面鏡などに日光を当てたときの、平面鏡の向きや光の様子について調べる。 ・光を当てたときの物の明るさや暖かさについて調べる。 ・身の回りにある物を使って音を出したときの物の震え方や音の大きさを変えたときの現象の違いについて調べる。 ・磁石を身の回りの物に近付けたときの物の様子や特徴について調べる。 ・二つの磁石を近づけ、磁石が相互に引き合ったり、退け合ったりする様子について調べる。 ・乾電池と豆電球などを導線をつないだときの、つなぎ方と豆電球などの様子について調べる。 ・回路の一部に、身の回りにあるいろいろな物を入れたときの豆電球などの様子について調べる。
総時数	7				

令和 6年度 中学部 1年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 美術 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身につけるようにする。(中1段階) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから、自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。(中1段階) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技) 表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げる。(中1段階B(イ)) (思判表力) 自分たちの作品や身近な造形品の創作などの鑑賞を通して、よさや面白さに気付き、自分の見方や感じ方を広げる。(中1段階B(イ)) (学・人) 感じ取ったことや想像したことなどを話したり、他の生徒と共感する。(中1段階)	(知・技) 制作の振り返りなどを通して、好みの材料、色の違いなどに気付いている。 (思・判・表) 制作振り返りなどを通して、自分の作品について気づいている。 (主学) 自分や友達作品を鑑賞し、表現の違いを楽しんだり、共感したりしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・鑑賞	・日本や世界で活躍した画家や、友達、自分の作品を鑑賞する。
2 学期	3	(知及技) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで使い表す。(中1段階A(イ)) (思判表力) 経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をする。(中1段階A(ア)) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組む。(中1段階)	(知・技) 材料や用具の扱いに親しみ、用具を選んで使い表している。 (思・判・表) いろいろな描画材を楽しみ、平面表現している。 (主学) 美術の活動に楽しく取り組んでいる。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・読書感想画	・物語や面白い言葉から表したいことを発想し描画表現する。
3 学期	2	(知及技) 表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げる。(中1段階B(イ)) (思判表力) 自分たちの作品や身近な造形品の創作などの鑑賞を通して、よさや面白さに気付き、自分の見方や感じ方を広げる。(中1段階B(イ)) (学・人) 感じ取ったことや想像したことなどを話したり、他の生徒と共感する。(中1段階)	(知・技) 制作の振り返りなどを通して、好みの材料、色の違いなどに気付いている。 (思・判・表) 制作振り返りなどを通して、自分の作品について気づいている。 (主学) 自分や友達作品を鑑賞し、表現の違いを楽しんだり、共感したりしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・鑑賞	・日本や世界で活躍した画家や、友達、自分の作品を鑑賞する。
総時数	7				

令和 6年度 中学部1年 ( 訪問課程 ) 音楽 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 曲名や曲の雰囲気と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身につけるようにする。【中学部1段階】 (思判表力) 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさを見いだしながら、音や音楽を味わって聴くことができるようにする。【中学部1段階】 (学・人) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。【中学部1段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら意図を理解しながら曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫しようとしている。(中1段階Aイ) (思判表力) 曲の雰囲気と音楽の構造を意識して、音楽を味わう。(中1段階Aイ) (学・人) 音色や響きに気をつけて、打楽器や旋律楽器を使って演奏する技能を養う。(中1段階)	(知・技) 音の長さやシンクレーションのリズムの違いに気をつけながら演奏しようとしている。 (思・判・表) 音の長さを知り、簡単な楽譜を見てリズムや速度を気をつけようとしている。 (主学) 協力して音楽活動を取り組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	楽器の音を聴こう	・おへんじうた ・自己紹介のうた 鑑賞 ・いのちのリレー ・三線演奏
2 学期	3	(知及技) 曲名や曲想の雰囲気と音楽の構造などとの関わりについて理解する。(中1段階Aア) (思判表力) 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことができるようにする。(中1段階Aウ) (学・人) 進んで音や音楽に関わろうとする態度を養う。(中1段階)	(知・技) 歌詞の内容に合わせて表情を変化させながら歌唱することを身に付けている。 (思・判・表) 歌詞の内容や曲想を知り、イメージをもって歌うことを身に付けている。 (主学) 楽曲の美しさを感じて歌唱しようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	リズムを感じて体を動かそう	・おへんじうた ・自己紹介のうた 身体表現 ・からだ元気かな ・エビカニクス ・バナナくんたいそう ・ぼくらはなかま ・ハッピークリスマス
3 学期	2	(知及技) 表したい音楽表現に身体表現の技能を身に付けるようにする。(中1段階Aエ) (思判表力) 音楽を味わって聴くことができるようにする。(中1段階Aイ) (学・人) 様々な音楽に親しみ、音楽経験を通して生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。(中1段階)	(知・技) 曲想と音楽の構造等の関わりについて知っている。 (思・判・表) 楽器の音色や楽曲の特徴や由来に興味を持って、鑑賞している。 (主学) 集中して観たり聴いたりすることができる。 【評価資料】 活動の様子と感想発表や取り組み状況を観察し評価する。	声を出してみよう	・おへんじうた ・自己紹介のうた ・十二支の歌 ・卒業式のうた ・校歌
総時数	7				

令和 6年度 中学部 1年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 保健体育 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その特性に応じた行い方及び体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な動きや技能を身につけるようにする。(中1段階) (思判表力) 各種の運動や健康な生活における自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝える力を養う。(中1段階) (学・人) 各種の運動に進んで取り組み、きまりや簡単なスポーツのルールなどを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気づき、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。(中1段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	2	(知及技) ダンスの楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な技能を身に付け、表現したり踊ったりすることができる。(中1段階Gア) (思判表力) ダンスについての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。(中1段階Gイ) (学・人) ダンスに進んで取り組み、友達の動きを認め協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動することができる。(中1段階Gウ)	(知・技) ダンスの楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な技能を身に付け、表現したり踊ったりしている。 (思・判・表) ダンスについての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) ダンスに進んで取り組み、友達の動きを認め協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動している。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・ダンス (特体連ダンス) ・ラジオ体操	・音楽やリズムと動き ・友達が踊るダンスを視聴する。
2学期	3	(知及技) 球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行うことができる。(中1段階Eア) (思判表力) 球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えること。(中1段階Eイ) (学・人) 球技に進んで取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりして、最後まで楽しく運動することができる。(中1段階Eウ)	(知・技) 球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行なっている。 (思・判・表) 球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 球技に進んで取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりして、最後まで楽しく運動している。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・球技 (バスケットボール)	・基本的な動きや技能 「基本的なボール操作」 シュート、パス (ゴール型) パス ・動画視聴 (オリンピック空手、友達が取り組む様子)
3学期	2	(知及技) 武道の楽しさを感じ、その行い方や伝統的な考えが分かり、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開すること。(中1段階Fア) (思判表力) 武道についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者につたえること。(中1段階Fイ) (学・人) 武道に進んで取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動すること。(中1段階Fウ)	(知・技) 武道の楽しさを感じ、その行い方や伝統的な考えが分かり、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開しようとしている。 (思・判・表) 武道についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者につたえようとしている。 (主学) 武道に進んで取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動している。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・武道 (空手)	・基本動作 ・空手の内容は、「基本」「型」「組手」の3つに分かれる。基本の空手動作を反復して行う。その場で突く、蹴る、動きながら突く、蹴る動作を体験する。 ・動画視聴 (オリンピック空手、友達が取り組む様子)
総時数	7				

令和 6年度 中学部 1年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 外国語 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、身近な生活で耳聞きする外国語に興味や関心を持ち、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。【中学部1段階】</p> <p>(思判表力) 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。【中学部1段階】</p> <p>(学・人) 外国語を通して、外国語やその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。【中学部1段階】</p>
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	<p>(知及技) 自分の名前のスペルを知り、英語の音声聞き、真似て声を出したり、話したりしようとする。(中段階(1)イ)</p> <p>(思判表力) 例事を見ながら自分の名前を書き写そうとする。(中段階工(イ))</p> <p>(学・人) 外国語を通して言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする。(中段階目標(3))</p>	<p>(知・技) 英語の音声聞き、真似て声を出したり、話したりしている。</p> <p>(思・判・表) 例事を見ながら自分の名前を書き写そうとしている。</p> <p>(主学) 外国語を通して言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	・名札を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の名前の文字、スペルを知る。</li> <li>アルファベットで自分の名前を書いて名札を作る。</li> </ul>
2 学期	3	<p>(知及技) 日本と外国の言語や文化について知り、慣れ親しむことができる。(中段階(1)イ)</p> <p>(思判表力) 身近で具体的な事柄に関する簡単な英語聞き、それが表す内容をイラストや写真と結び付ける活動をする。(中段階(2)イ)</p> <p>(学・人) 外国語を通して言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする。(中段階目標(3))</p>	<p>(知・技) 日本と外国の言語や文化に慣れ親しもうとしている。</p> <p>(思・判・表) 身近で具体的な事柄に関する簡単な英語聞き、それが表す内容をイラストや写真と結び付ける活動をしている。</p> <p>(主学) 外国語を通して言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	<p>【季節の行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハロウィン</li> <li>・感謝祭</li> <li>・クリスマス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真などを見て、他国の季節の行事について知る。</li> <li>・季節の行事に関する表現や単語の学習をする。</li> </ul>
3 学期	2	<p>(知及技) 日本と外国の言語や文化について知り、行事に関する表現ができる。(中段階(1)イ)</p> <p>(思判表力) 身近で具体的な事柄に関する簡単な英語聞き、それが表す内容をイラストや写真と結び付ける活動をする。(中段階(2)イ)</p> <p>(学・人) 外国語を通して言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする。(中段階目標(3))</p>	<p>(知・技) 日本と外国の言語や文化について知ろうとし、表現しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 身近で具体的な事柄に関する簡単な英語聞き、それが表す内容をイラストや写真と結び付ける活動をしている。</p> <p>(主学) 外国語を通して言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	<p>【季節の行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色んな国のお正月(1～3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真などを見て、他国の季節の行事について知る。</li> <li>・季節の行事に関する表現や単語の学習をする。</li> </ul>
総時数	7				

令和 6年度 中学部 1年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 職業・家庭 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)安全に気をつけて授業に取り組むことができる。【中1段階】 (思判表力)授業を通して、働く喜びや意欲を高め、基礎的な技能や生活する力を育てる。【中1段階】 (学・人)縫製、調理に関する実習を通して、家庭生活及び職業生活に必要な基礎的・基本的な知識と技能を身につけることができる。【中1段階】
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技)働くことの目的を知ることができる。【中1段階Aア(ア)】 (思判表力)学習の目標を立てることができる。【中1段階Aア(イ)】 (学・人)自分の作業課題に取り組むことができる。【中1段階Aア(ウ)】	(知・技)働くことの目的がわかる。 (思・判・表)自分の学習目標がわかる。 (主学)取り組んだ作業課題がわかる。 【評価資料】活動の様子	・ミーティング ・具体物の分類	○入退室時のあいさつ ○出席確認と健康観察 ○作業内容、目標、役割分担、準備等 ○今日のまとめ、反省、次時予告 ○ペットボトルや缶などの具体物を分類
2 学期	3	(知及技)作業課題がわかり、必要な準備や片付けができる。【中1段階Aイ(ア)】 (思判表力)道具や機械の使用に慣れることができる。【中1段階Aイ(イ)】 (学・人)自分の作業課題に取り組むことができる。【中1段階Aア(ウ)】	(知・技)補助を受け、道具などの準備ができる。 (思・判・表)作業に関する意思表示ができる。 (主学)取り組んだ作業課題がわかる。 【評価資料】活動の様子	・ミーティング ・具体物の分類	○入退室時のあいさつ ○出席確認と健康観察 ○作業内容、目標、役割分担、準備等 ○今日のまとめ、反省、次時予告 ○ペットボトルや缶などの具体物を分類
3 学期	2	(知及技)職業生活に必要な知識や技能を知ることができる。【中1段階Cア】 (思判表力)説明を聞き自分の作業課題を知ることができる。【中1段階Aイ(ア)】 (学・人)自分の作業課題に取り組むことができる。【中1段階Aア(ウ)】	(知・技)作業の心得を確認しようとする。 (思・判・表)活動内容をふり返り、リアクションができる。 (主学)取り組んだ作業課題がわかる。 【評価資料】活動の様子	・ミーティング ・具体物の分類	○入退室時のあいさつ ○出席確認と健康観察 ○作業内容、目標、役割分担、準備等 ○今日のまとめ、反省、次時予告 ○ペットボトルや缶などの具体物を分類
総時数	7				

令和6年度 中学部 1年（訪問教育Ⅱ課程） 道徳科 年間指導計画

単位数 /配当時数	対象生徒		担当者		
7	2名		伊良波愛理、森田裕貴		
年間目標	・よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己をみつめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	2	A 主として自分自身に関すること (3) 自己を見つめ、自己の向上を図るとともに個性を伸ばして充実した生き方を追究する。	・新しい環境に慣れ、自ら学習の準備ができています。 ・自己向上のための目標を設定している。	向上心、個性の伸長 (4～5月)	・1学期の個人目標を設定する。 これから頑張りたいことや、教師から「頑張ってもらいたいこと」を相談し、目標を決め
		C 主として集団や社会との関わりに関すること (16) 郷土の伝統と文化を大切に、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努める。	・沖縄戦や郷土の歴史に興味を持ち、学習へ取り組んでいる。	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 (6月)	・平和学習 ・慰霊の日に向けて沖縄戦の学習をし、郷土の歴史や、命の大切さについて再確認する。 ・復帰記念日に向け沖縄の歴史を学び、自らの生きる地域社会について興味をもつ。
		A 主として自分自身に関すること (2) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り、節制に心掛け、安全で調和のある生活をする。	・自らの生活習慣について考え、目標をもって長期休暇を過ごそうとしている。 【評価資料】活動の様子の観察で評価する。	節度、節制 (7月)	・長期休暇に向けて ・夏季休暇に向け、自己管理責任について学び、望ましい生活習慣を考える。
2学期	3	B 主として人との関わりに関すること (8) 友情の尊さを理解して心から尊敬できる友達をもち、互いに励ましあい、高めあうとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深める。	・学級会へ参加し、自らの行動を振り返り発言している。	友情、親愛 (9～11月)	・学年活動 ・校外学習のルール、マナー ・男女の違い（性教育） ・学年活動を通じた行動を振り返る。学級単位のアクティブラーニングにより他者への理解を深める。
		C 主として集団や社会との関わりに関すること (13) 勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献する。	・職業生活のイメージを持ち、実習に向けて取り組んでいる。	勤労 (10月)	・校内実習に向けて ・自己の未来 ・職業生活についてイメージできるように、校内実習を通して生活リズムや環境を学ぶ。
		C 主として集団や社会との関わりに関すること (11) 正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努める。 【評価資料】活動の様子の観察で評価する。	・世界の困難な状況の人について考え、教師の問いかけに対し、思いを伝えている。	公正、公平、社会正義 (12月)	・世界エイズデー ・「国際エイズデー」から人権や思いやりへ内容を深め学習する。
3学期	2	D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること (19) 自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることの意義を理解し、進んで自然の愛護に努める。	・SDGSについて学び、身の回りの環境について考えている。	自然愛護 (1～2月)	・SDGSを通して、環境問題について学びを深める。
		A 主として自分自身に関すること (4) より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇気を持ち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げる。 【評価資料】活動の様子の観察で評価する。	・1年間の成功や失敗を振り返って学び、自身の得意なこと、苦手なことを理解している。	・自己の未来 ・1年間の振り返り (2～3月)	・自己の未来 ・1年間の振り返り ・自己の1年間を振り返り、進級に向けた目標を持てるようにする。
総時数	7				

令和 6年度 中学部1年（訪問教育Ⅱ課程）総合的な学習の時間 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身につけ、課題に係る概念を形成し、探究的な学習の良さを理解できるようにする。 (思判表力) 実社会や実生活の中から疑問を見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができるようにする。 (学・人) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	2	(知及技) 学級や学年の仲間に関心を持つことができる。 (思判表力) 自分の好きなことや得意なことをまとめ、相手に伝えることができる。 (学・人) 自分と異なる意見に耳を傾け、様々な立場の人から学ぶことができる。	(知・技) 学級や学年の仲間の話や発表を静かに聞こうとしている。 (思・判・表) まとめたものを相手に伝えたり、表現しようとしている。 (主学) 自分と異なる意見に耳を傾け、様々な立場の人から学ぼうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・学部開き ・学年開き (4月)	動画視聴で行う。 ・友達の紹介 ・先生の紹介
		(知及技) これまでの活動内容を振り返り、頑張ったことや自分の課題について考えることができる。 (思判表力) 学習したことを振り返り次の課題にとり組むことができる。 (学・人) 自分の目標を皆の前で発表し、相手の話を静かに聞くことができる。	(知・技) これまでの活動内容を振り返り、頑張ったことや自分の課題について考えようとする。 (思・判・表) 学習したことを振り返り、次の課題にとり組もうとする。 (主学) 自分の目標を皆の前で発表し、相手の話を静かに聞こうとする。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・1学期を振り返ろう ・夏休みの過ごし方について (7月)	・スライドで1学期を振り返る。 ・1学期の自分の目標を振り返る。 ・夏休みの過ごし方
2学期	3	(知及技) これまでの活動を振り返り自分の長所や短所について知る。 (思判表力) 自分の長所や課題を理解し、まとめることができる。 (学・人) 自分の目標を皆の前で発表し、相手の話を静かに聞くことができる。	(知・技) これまでの活動を振り返り自分の長所や短所について学ぼうとしている。 (思・判・表) 自分の長所や課題を理解し、まとめるようとする姿勢が見える。 (主学) 相手の話にも関心を持って聞こうとする。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・2学期の目標をたてて、皆の前で発表しよう (9月)	・2学期の目標決め、作成、発表、掲示
		(知及技) 写真やスライドを手がかりにこれまでの活動内容を振り返り、頑張ったことや自分の課題について考えることができる。 (思判表力) 学習したことを振り返り次の課題にとり組むことができる。 (学・人) 自分の考えを皆の前で発表し、相手の話にも関心を持ち、聞くことができる。	(知・技) 写真やスライドを手がかりにこれまでの活動内容を振り返り、頑張ったことや自分の課題について考えようとする。 (思・判・表) 学習したことを振り返り次の課題にとり組もうとする。 (主学) 相手の話にも関心を持って聞こうとする。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・2学期を振り返ろう ・冬休みの過ごし方について (12月)	・スライドで2学期を振り返る。 ・2学期の自分の目標を振り返る。 ・冬休みの過ごし方
3学期	2	(知及技) 1年間の活動を写真やスライドを手がかりにこれまでの活動内容を振り返り、見通しを持ち次の目標を立てることができる。 (思判表力) 学習したことを振り返り次の課題にとり組むことができる。 (学・人) 自分の考えを皆の前で発表し、相手の話を静かに聞くことができる。	(知・技) 1年間の活動を写真やスライドを手がかりにこれまでの活動内容を振り返り、見通しを持ち次の目標を立てようとする。 (思・判・表) 学習したことを振り返り次の課題にとり組もうとする。 (主学) 相手の話を静かに聞こうとする。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・1年間を振り返ろう ・春休みの過ごし方について (3月)	・スライドで1年間を振り返り、次年度に向けての目標を立てる。
総時数	7				

令和 6年度 中学部 1年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 特別活動 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)多様な他者と協働し、集団活動を通して、その意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身につけるようにする。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見つけ、解決するために自らの力で考えたり、話し合いをしたり、協力することができるようにする。 (学・人)自主的・実践的な集団活動を通して身につけたことを生かし、集団や社会における生活や人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	2	(知及技)儀式的行事の意義を理解し、規律ある行動の仕方を身につけることができる。 (思判表力)学校や学年の一員として、よりよい学校生活するために、規則正しい行動をすることができる。 (学・人)行事を節目として見通しをもちながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組むことができる。	(知・技)儀式的行事の意義を理解し、規律ある行動の仕方を身につけている。 (思・判・表)学校や学年の一員として、よりよい学校生活するために、規則正しい行動をしている。 (主学)行事を節目として見通しをもちながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組んでいる。	・学期や学年の節目を迎えて (4、7月)	・1学期始業式 ・入学式 ・1学期終業式
		(知及技)遠足の意義や校外における規律やマナーについて理解し、行動の仕方を身につけることができる。 (思判表力)学校や学年の一員として、集団活動の在り方について考えたり、共に協力し合ったりすることができる。 (学・人)自然に関心を持ち、見通しをもったり、振り返ったりしながら、遠足に積極的に取り組むことができる。	(知・技)遠足の意義や校外における規律やマナーについて理解し、行動の仕方を身につけている。 (思・判・表)学校や学年の一員として、集団活動の在り方について考えたり、共に協力し合ったりしている。 (主学)自然に関心を持ち、見通しをもったり、振り返ったりしながら、遠足に積極的に取り組もうとしている。	・集団行動をしよう (5～6月)	・遠足(動画視聴)
2学期	3	(知及技)儀式的行事の意義を理解し、規律ある行動の仕方を身につけることができる。 (思判表力)学校や学年の一員として、よりよい学校生活するために、規則正しい行動をすることができる。 (学・人)行事を節目として見通しをもちながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組むことができる。	(知・技)儀式的行事の意義を理解し、規律ある行動の仕方を身につけている。 (思・判・表)学校や学年の一員として、よりよい学校生活するために、規則正しい行動をしている。 (主学)行事を節目として見通しをもちながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組んでいる。	学期や学年の節目を迎えて (9、12月)	・2学期始業式 ・2学期終業式
		(知及技)事件や事故、災害などの非常時から安全に身を守ることの意義を理解し、行動の仕方を身につけることができる。 (思判表力)安全についての課題や解決策について考えることができる。 (学・人)安全に関心をもつと共に見通しをもったり振り返ったりしながら、積極的に取り組むことができる。	(知・技)事件や事故、災害などの非常時から安全に身を守ることの意義を理解し、行動の仕方を身につけている。 (思・判・表)安全についての課題や解決策について考えている。 (主学)安全に関心をもつと共に見通しをもったり振り返ったりしながら、積極的に取り組んでいる。	・不審者が来たらどうやって身を守る? ・地震、津波が来たらどうする (10～11月)	・総合避難訓練 ①不審者訓練 ・総合避難訓練 ②地震・津波避難訓練
		(知及技)心身の健全な発達や健康の保持増進、体育的な集団活動の意義を理解することができる。 (思判表力)健全に生活するために、運動することの良さについて考えることができる。 (学・人)心身の健全な発達や健康の保持増進に努め、見通しをもって振り返ったりしながら、積極的に取り組むことができる。	(知・技)心身の健全な発達や健康の保持増進、体育的な集団活動の意義を理解している。 (思・判・表)健全に生活するために、運動することの良さについて考えている。 (主学)心身の健全な発達や健康の保持増進に努め、見通しをもって振り返ったりしながら、積極的に取り組んでいる。	・目標に向かって挑戦しよう (11～12月)	・特別支援学校体育大会(動画視聴)
3学期	2	(知及技)儀式的行事の意義を理解し、規律ある行動の仕方を身につけることができる。 (思判表力)学校や学年の一員として、よりよい学校生活するために、規則正しい行動をすることができる。 (学・人)行事を節目として見通しをもちながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組むことができる。	(知・技)儀式的行事の意義を理解し、規律ある行動の仕方を身につけている。 (思・判・表)学校や学年の一員として、よりよい学校生活するために、規則正しい行動をしている。 (主学)行事を節目として見通しをもちながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組んでいる。	・学期や学年の節目を迎えて (1、3月)	・3学期始業式 ・小、中、高等部卒業式 ・修了式
		(知及技)事件や事故、災害などの非常時から安全に身を守ることの意義を理解し、行動の仕方を身につけることができる。 (思判表力)安全についての課題や解決策について考えることができる。 (学・人)安全に関心をもつと共に見通しをもったり振り返ったりしながら、積極的に取り組むことができる。	(知・技)事件や事故、災害などの非常時から安全に身を守ることの意義を理解し、行動の仕方を身につけている。 (思・判・表)安全についての課題や解決策について考えている。 (主学)安全に関心をもつと共に見通しをもったり振り返ったりしながら、積極的に取り組んでいる。	・火災が起きたら何をすべき (2～3月)	・総合避難訓練 ③火災避難訓練
総時数	7				

令和6年度 中学部 1年（訪問教育Ⅱ課程） 自立活動 年間指導計画

単位数 /配当時数		対象生徒		担当者	
35		2名		伊良波愛理、森田裕貴	
年間目標		・個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達を基盤を養う。 ・生徒の体の動きや保有する感覚、意思の表出の状態に応じて、適切な補助具や補助的手段を工夫し、有効的な活用を図る。			
学期	時数	単元・題材の目標	評価規準	内容区分、項目	単元・題材の活動内容
1 学期	10	・様々な活動や経験を通し、本人の興味・関心の幅を広げる。 ・活動内容やスケジュールに見通しを持ち、落ち着いて行動できる。	・活動に興味をもって取り組み、成就感を味わっている。 ・活動を自己選択、自己決定をし、取り組んでいる。 【評価資料】学習の状況の観察による評価。	1 健康の保持 (1)生活のリズムや生活習慣の形成に関する事 (2)病気の状態の理解と生活管理に関する事 (3)身体各部の状態の理解と養護に関する事 (4)障害の特性の理解と生活環境の調整に関する事。 (5)健康状態の維持・改善に関する事	「自立活動の時間における指導」の中で以下ア～ウの指導を年間を通して行う。 ア 担任とのラポートを築き、本人が安心した状態で過ごせるよう、好きな活動を用意する。 イ 無理のない程度に新しい場所や活動を行い幅を広げていく。 ウ 様々な活動をする。教師との対話や環境の調整により気持ちをコントロールする。
2 学期	17			3 人間関係の形成 (1)他者との関わりの基礎に関する事。 (2)他者の意図や感情の理解に関する事。 (3)自己の理解と行動の調整に関する事。 (4)集団への参加の基礎に関する事。	
3 学期	8			5 身体の動き (1)姿勢と運動・動作の基本的技能に関する事。 (2)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関する事。 (3)日常生活に必要な基本動作に関する事。 (4)身体の移動能力に関する事。 (5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事。	
3 学期	8		6 コミュニケーション (1)コミュニケーションの基本的能力に関する事。 (2)言語の受容と表出に関する事。 (3)言語の形成と活用に関する事。 (4)コミュニケーション手段の選択と活用に関する事。 (5)状況に応じたコミュニケーションに関する事。		
総時数	35				

令和 6年度 中学部 3年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 国語科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
17.5	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)日常生活や社会生活、職業生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。(中2段階) (思判表力)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(中2段階) (学・人)言葉がもつよさに気付くとともに、いろいろな図書に親しみ、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(中2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	6	(知及技)事実と意見などの違いに気づくことができる。(中2段階) (思判表力)事実と意見などの違いが相手に伝わるように表現を工夫することができる。(中2段階) (学・人)自分の思いを相手に伝えようとする態度を示すことができる。(中2段階)	(知・技)事実と意見、引用と筆者の表現、地の文と会話を理解できる。 (思・判・表)事実と筆者の考えなどを区別して作文を書くことができる。 (主学)自分の思いを伝えようとする姿勢を示すことができる。	○物語、絵本 ○詩	・場面の様子の変化を表す語句の抽出、意味の確認。 ・人物の行動と心情を表す語句の抽出、読み取り。 ・時間を表す語句、接続語などの抽出、文や文章の構造や展開の確認。
2学期	7.5	(知及技)敬語の種類を知ることができる。(中2段階) (思判表力)よく使われる敬語に注意しながら話したり書いたりすることができる。(中2段階) (学・人)相手を敬う気持ちをもって言葉を使おうとする姿勢を養うことができる。(中2段階)	(知・技)尊敬語、謙譲語、丁寧語、常体と形体に気づくことができる。 (思・判・表)立場や状況に応じて敬語の種類を使い分けすることができる。 (主学)相手を敬う気持ちをもって言葉を使うことができる。	○常体と敬体。 ○丁寧語。 ○尊敬語。 ○謙譲語。	・相手や場面に応じた丁寧語 ・常態から敬体への言い換え、敬体から常体への言い換え。
		(知及技)話の声量や速度の大切さを知ることができる。(中2段階) (思判表力)発声や発音に気を付けたり、声の大きさを調節したりして話すことができる。(中2段階) (学・人)人前で言葉を発する意欲をもつことができる。(中2段階)	(知・技)話をする際に必要な声量、速度、間などを理解することができる。 (思・判・表)場面に応じて声量、速度、間を調節して発言できる。 (主学)意欲をもって学習に参加し、発表に取り組むことができる。	○文章や詩の音読。 ○出来事の発表。 ○メモや絵や写真などを手掛かりにして話をする。	・場面に応じた声量での会話、聞き手に伝わりやすい速度と声量での発言・発表。 ・姿勢、口形、抑揚、声量、速度などを意識した発音。 ・絵や写真で示された事物を言葉で表すこと。
3学期	4	(知及技)事実と意見などの違いに気づくことができる。(中2段階) (思判表力)事実と意見などの違いが相手に伝わるように表現を工夫することができる。(中2段階) (学・人)自分の思いを相手に伝えようとする態度を示すことができる。(中2段階)	(知・技)事実と意見、引用と筆者の表現、地の文と会話を理解できる。 (思・判・表)事実と筆者の考えなどを区別して作文を書くことができる。 (主学)自分の思いを伝えようとする姿勢を示すことができる。	○物語、絵本 ○詩	・場面の様子の変化を表す語句の抽出、意味の確認。 ・人物の行動と心情を表す語句の抽出、読み取り。 ・時間を表す語句、接続語などの抽出、文や文章の構造や展開の確認。
総時数	17.5				

令和 6年度 中学部 3年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 社会 年間指導計画

単位数 / 配当時 数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える役割、自然災害から地域の安全を守るための諸活動及び地域の伝統と文化並びに社会参加するためのきまり、社会に関する基本的な制度及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調べまとめる技能を身に付けるようにする。 (思判表力)社会的事象について、自分の生活や地域社会と関連付けて具体的に考えたことを表現する力を養う。 (学・人)社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについて自覚を養う。 【中2段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	2	(知及技)身近な地域や自分たちの市の様子が分かり、調べまとめることができる。【我が国の地理や歴史：1段階】 (思判表力)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現することができる。【我が国の地理や歴史：1段階】 (学・人)授業に積極的に参加しようとする意欲がある。	(知・技)慰霊の日について理解し、調べ、まとめようとしている。 (思・判・表)沖縄戦について学び、平和について考えようとしている。 (主学)平和を大切にする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・慰霊の日について学ぼう ・沖縄戦(6月)	・慰霊の日の意味 ・沖縄戦について、インターネットを使って画像や動画から、当時の状況を調べる。
2学期	3	(知及技)地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることが分かること。【地域の安全：2段階】 (思判表力)地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに携わる人々の働きを考え、表現すること。【地域の安全：2段階】 (学・人)授業に積極的に参加しようとする意欲がある。	(知・技)身近な場所の様子をわかろうとしている。 (思・判・表)警察署や消防署の働きについて調べ、表現しようとしている。 (主学)自分の住んでいる市や地域について、関心をもとうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・警察署や消防署の役割	○地図やインターネットを使って、周辺の様子をまとめる。 ○警察署や消防署の仕事内容をインターネットや書籍等を活用しながらまとめ、発表する。
3学期	2	(知及技)文化や風習の特徴や違いを知ること。【外国の様子：2段階】 (思判表力)そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現すること。【外国の様子：2段階】 (学・人)授業に積極的に参加しようとする意欲がある。	(知・技)世界で起こっている時事問題を知ろうとしている。 (思・判・表)世界で起こっている時事問題をまとめ、表現しようとしている。 (主学)新聞やテレビ等に出てくる時事問題について関心をもつことができる。 【評価資料】活動の様子で評価する。	○世界の出来事について新聞記事を使って勉強しよう	○地図やインターネットを使って、周辺の様子をまとめる。 ○警察署や消防署の仕事内容をインターネットや書籍等を活用しながらまとめ、発表する。
総時数	7				

令和 6年度 中学部 3年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 数学 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
17.5	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。(中2段階)</p> <p>(思判表力) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。(中2段階)</p> <p>(学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(中2段階)</p>
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	6	<p>(知及技)整数の概念や性質について理解を深め、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法、乗法及び除法の意味や性質について理解し、それらの計算ができるようにする。また、小数及び分数の意味や表し方について知り、数量とその関係を表したり読み取ったりすることができるようにすることについての技能を身に付けるようにする。(中2段階)</p> <p>(思判表力)数を構成する単位に着目して、数の表し方やその数について考えたり、扱う数の範囲を広げ、計算の仕方を見だし、筋道立てて考えたりするとともに、日常生活の問題場面を数量に着目して捉え、処理した結果を場面をもとに振り返り、解釈及び判断する力を養う。(中2段階)</p> <p>(学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(中2段階)</p>	<p>(知・技) ・30までの数について、数章を唱えたり、個数を数えたり、数の大きさを比べたりしようとしている。 ・具体物を用いて、1位数と1位数の加法の計算ができています。 ・具体物を用いて、1位数と1位数の減法の計算ができています。 (思・判・表) 具体物を分配したり、等分しようとしている。 (主学) 自ら進んで具体物に触れ、それを数えたり、質問したりして、課題に取り組もうとしている。</p>	<p>数と計算 ・整数の表し方・大きさ ・整数の加法と減法</p>	<p>・物の数え方 ・位取り ・数直線 ・数系列 ・大小比較 ・割り箸・ブロックを用いて足し算 ・割り箸・ブロックを用いて引き算</p>
2学期	7.5	<p>(知及技)二等辺三角形や正三角形などの基本的な図形や面積、角の大きさについて理解し、図形についての感覚を豊かにするとともに、図形を作図や構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたりすることなどについての技能を身に付けるようにする。(中2段階)</p> <p>(思判表力)二等辺三角形や正三角形などの基本的な図形を構成する要素に着目して、平面図形の特徴を捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、図形を構成する要素に着目し、図形の計量について考察する力を養う。(中2段階)</p> <p>(学・人) 図形や数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(中2段階)</p>	<p>(知・技) ・具体物を用いて三角形や四角形等を作ったり、分解したりしようとしている。 (思・判・表) ・上下前後左右等の方向や位置に関する用語で、物の位置を伝えたり、見つけたりしようとしている。 (主学) ・物の形に着目し、身の回りにある物の形の特徴を捉えようとしている。</p>	<p>図形 ・丸(円)と三角形と四角形の特徴 ・色・模様・分類</p>	<p>・身近な形を見つけよう(丸・三角・四角) ・同じ色、同じ形、同じ大きさに分けてみよう ・捜し物は、上(下)から何番目 ・物の場所を伝えよう前(後)から何番目</p>
3学期	4	<p>(知及技)二つの数量の関係や変化の様子を表や式、グラフで表すことについて理解するとともに、二つの数量の関係を割合によって比べることについての技能を身に付けるようにする。(中2段階)</p> <p>(思判表力)伴って変わる二つの数量の関係に着目し、変化の特徴に気付き、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察したり、割合を用いて考察したりする力を養う。(中2段階)</p> <p>(学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(中2段階)</p>	<p>(知・技) ・傾斜の角度とボールの速さ(時間)を計るとき、ストップウォッチの数字を見て答えようとしている。 ・ストップウォッチの数字に対応するグラフや表にシールを貼ろうとしている。 (思・判・表) ・斜面の傾斜が変化するとき、斜面と底面で作る角の変化に気づいている。 ・斜面の傾斜の変化とそこから転がるボールの速さの変化に気づいている。 (主学) 自ら進んで具体物に触れ、表を見たり、数を数えたり、質問したりして、課題に取り組もうとしている。</p>	<p>変化の関係 ・角の大きさと速さ</p>	<p>・ボウリングゲーム角度を変えてみよう。 ・速いのは、どっちかな。(速さ比べ)</p>
総時数	17.5				

令和 6年度 中学部 3年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 理科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星、水や空気の性質についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中学部2段階) (思判表力) 人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星、水や空気の性質について、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想する力を養う。(中学部2段階) (学・人) 人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星、水や空気の性質について見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を養う。(中学部2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技)月や星の特徴を調べる活動を通して、それらについての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付ける。(中学部2段階) (思判表力)月や星について、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想する力を養う。(中学部2段階) (学・人)月や星について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を養う。(中学部2段階)	(知・技)月や星の特徴を調べる活動を通して、それらについての基本的なことを理解し、観察、実験に取り組んでいる。 (思・判・表)月や星について疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想している。 (主学)月や星について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとしている。 評価資料【活動の様子の観察、ワークシート、質疑の様子】	月と星	・月の見え方に関する実験をおこなう。 ・色々な星があることを調べる。 ・インターネットや視覚教材で月の様子や見え方、色々な星があることを調べる。
2 学期	3	(知及技)骨や筋肉のつくりと働きについての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中学部2段階) (思判表力)人の体のつくりと運動について既習の内容や生活経験などを基に予想する力を養う。(中学部2段階) (学・人)人の体のつくりと運動について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を育成する。(中学部2段階)	(知・技)人の体のつくりと運動について理解し、観察、実験などに取り組んでいる。 (思・判・表)人の体のつくりと運動について、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想している。 (主学)人の体のつくりと運動について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとしている。 評価資料【活動の様子の観察、ワークシート、質疑の様子】	人の体のつくりと運動	・体の関節を動かすことで骨や筋肉のつくりについて理解する。 ・体の部位の名称についてまとめる。 ・骨格模型や人体模型で体のつくりを調べる。 ・インターネットや視覚教材で体のつくりを調べる。
3 学期	2	(知及技)水や空気の性質についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中学部2段階) (思判表力)水や空気の性質について、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想する力を養う。(中学部2段階) (学・人)水や空気の性質について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を養う。(中学部2段階)	(知・技)水や空気の性質について理解し、観察、実験に取り組んでいる。 (思・判・表)水や空気の性質について、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想している。 (主学)水や空気の性質について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとしている。 評価資料【活動の様子の観察、ワークシート、質疑の様子】	水や空気と温度	・水の状態変化(氷→水→水蒸気)の実験を行う。 ・水鉄砲や紙玉鉄砲で水や空気の性質を利用した実験を行う。 ・インターネットや視覚教材で実験動画を視聴し、水と空気の特徴を調べる。
総時数	7				

令和 6年度 中学部 3年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 美術 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身につけるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中2段階) (思判表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し、構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。(中2段階) (学・人)主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	2	(知及技)表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深める。(中2段階) (思判表力)自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深める。(中2段階) (学・人)感じ取ったことや考えたことを話し合う。(中2段階)	(知・技)制作の振り返りなどを通し、好みの材料、色の違いなどに気付いている。 (思・判・表)制作振り返りなどを通し、自分の作品について気づいている。 (主学)自分や友達の作品を鑑賞し、表現の違いを楽しんだり、共感したりしている。 【評価資料】活動の様子の観察で評価する。	見る・飾る・考える 鑑賞	毎時間の作品、制作の振り返り 校内への作品展示
2学期	3	(知及技)材料や用具の扱い方を身に付け、表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表す。(中2段階) (思判表力)経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をする。(中2段階) (学・人)主体的に美術の活動に取り組む。(中2段階)	(知・技)好みの材料を使って表している。 (思・判・表)物語や言葉の面白さから表したいことを考え、発想や構想をしている。 (主学)美術の活動に楽しく取り組んでいる。 【評価資料】活動の様子の観察、完成作品で評価する。	描く活動 読書感想画	物語や面白い言葉から表したいことを発想し描画表現する。
3学期	2	(知及技)表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深める。(中2段階) (思判表力)自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深める。(中2段階) (学・人)感じ取ったことや考えたことを話し合う。(中2段階)	(知・技)材料の特徴に親しみながら表現している。 (思・判・表)造形的な特徴から何かに見立てたりして表現している。 (主学)美術の活動に楽しく取り組んでいる。 【評価資料】活動の様子の観察、完成作品で評価する。	・鑑賞	・日本や世界で活躍した画家や、友達、自分の作品を鑑賞する。
総時数	7				

令和 6年度 中学部3年 ( 訪問課程 ) 音楽 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 曲名や曲の雰囲気と音楽の構造などとの関わりについて気づくとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技術を身につけるようにする。                  (思判表力) 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができるようにする。                  (学・人) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとする態度を養う。</p> <p>【中2段階】</p>
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	<p>(知及技) 曲全体を味わって聴くことができるようにする。(中2段階)                  (思判表力) 楽器の音に関心を向け、楽器の種類や音色の違いに注意を向けて聴くことができる。(中2段階)                  (学・人) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見いだして聴くことができる。(中2段階)</p>	<p>(知・技) 曲全体を味わって聴こうとしている。                  (思・判・表) 楽器の音に関心を向け、楽器の種類や音色の違いに注意を向けて聴こうとしている。(主学) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見いだして聴こうとしている。                  【評価資料】 活動内容を観察で評価する。</p>	楽器の音を聴こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おへんじうた</li> <li>・自己紹介のうた</li> <li>・鑑賞</li> <li>・いのちのリレー</li> <li>・三線演奏</li> </ul>
2 学期	3	<p>(知及技) リズムの特徴や曲の雰囲気を感じ取り、体を動かすことについての思いや意図をもつことができる。(中2段階)                  (思判表力) 示範を見て体を動かしたり曲の速度やリズム、曲の雰囲気に合わせて身体表現する事ができる。(中2段階)                  (学・人) 音や音楽を聴いて友達と様々な動きを合わせる事ができる。(中2段階)</p>	<p>(知・技) リズムの特徴や曲の雰囲気を感じ取り、体を動かすことについての思いや意図を理解している。                  (思・判・表) 示範を見て体を動かしたり曲の速度やリズム、曲の雰囲気に合わせて身体表現している。                  (主学) 音や音楽を聴いて友達と様々な動きを合わせようとしている。                  【評価資料】 活動内容を観察で評価する。</p>	リズムを感じて体を動かそう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おへんじうた</li> <li>・自己紹介のうた</li> <li>・身体表現</li> <li>・からだ元気かな</li> <li>・エビカニクス</li> <li>・バナナくんたいそう</li> <li>・ぼくらはなかま</li> <li>・ハッピークリスマス</li> </ul>
3 学期	2	<p>(知及技) 曲名や曲の雰囲気に気づき、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身につけるようにする。(中2段階)                  (思判表力) 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことができるようにする。(中2段階)                  (学・人) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする態度を養う。(中2段階)</p>	<p>(知・技) 曲名や曲の雰囲気に気づき、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身につけている。                  (思・判・表) 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもとうとしている。                  (主学) 楽しさを味わいながら歌唱しようとしている。                  【評価資料】 活動内容を観察で評価する。</p>	声を出してみよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おへんじうた</li> <li>・自己紹介のうた</li> <li>・十二支の歌</li> <li>・卒業式のうた</li> <li>・校歌</li> </ul>
総時数	7				

令和 6年度 中学部 3年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 保健体育 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた行い方及び体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身に付けるようにする。(中2段階) (思判表力) 各種の運動や健康な生活における自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝える力を養う。(中2段階) (学・人) 各種の運動に積極的に取り組み、きまりや簡単なスポーツのルールなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進と回復に進んで取り組む態度を養う。(中2段階)			
------	--	--	--	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、その行い方がわかり、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めたりすることができる。(中2段階) (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動について自分やグループの課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。(中2段階) (学・人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。(中2段階)	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、その行い方がわかり、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めたりしている。 (思・判・表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動について自分やグループの課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動している。 【評価資料】 活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	・ダンス (特体連ダンス) ・ラジオ体操	・音楽やリズムと動き ・友達が踊るダンスを視聴する。
2 学期	3	(知及技) 球技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付け、簡易化されたゲームを行うことができる。(中2段階) (思判表力) 球技についての自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。(中2段階) (学・人) 球技に積極的に取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。(中2段階)	(知・技) 球技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付け、簡易化されたゲームを行っている。 (思・判・表) 球技についての自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 球技に積極的に取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動している。 【評価資料】 活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。【評価資料】 活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	・球技 (バスケットボール)	・基本的な動きや技能 「基本的なボール操作」シュート、パス (ゴール型) パス ・動画視聴 (オリンピック空手、友達が取り組む様子)
3 学期	2	(知及技) 武道の楽しさを感じ、その行い方や伝統的な考えが分かり、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開すること。(中1段階Fア) (思判表力) 武道についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者につたえること。(中1段階Fイ) (学・人) 武道に進んで取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動すること。(中1段階Fウ)	(知・技) 武道の楽しさを感じ、その行い方や伝統的な考えが分かり、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開しようとしている。 (思・判・表) 武道についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者につたえようとしている。 (主学) 武道に進んで取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動している。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・武道 (空手)	・基本動作 ・空手の内容は、「基本」「型」「組手」の3つに分かれる。基本の空手動作を反復して行う。その場で突く、蹴る、動きながら突く、蹴る動作を体験する。 ・動画視聴 (オリンピック空手、友達が取り組む様子)
総時数	7				

令和 6年度 中学部 3年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 外国語 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、身近な生活で見聞きする外国語に興味や関心をもち、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。</p> <p>(思判表力) 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。</p> <p>(学・人) 外国語を通して、外国語やその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	<p>(知及技) 自分の名前のスペルを知り、英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしようとする。(中段階(1)ア)</p> <p>(思判表力) 例事を見ながら自分の名前を書き写そうとする。(中段階工(イ))</p> <p>(学・人) 外国語を通して言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする。(中段階目標(3))</p>	<p>(知・技) 英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしている。</p> <p>(思・判・表) 例事を見ながら自分の名前を書き写そうとしている。</p> <p>(主学) 外国語を通して言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	・名札を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の名前の文字、スペルを知る。</li> <li>・アルファベットで自分の名前を書いて名札を作る。</li> </ul>
2 学期	3	<p>(知及技) 日本と外国の言語や文化について知り、慣れ親しむことができる。(中段階(1)イ)</p> <p>(思判表力) 身近で具体的な事柄に関する簡単な英語を聞き、それが表す内容をイラストや写真と結び付ける活動をする。(中段階(2)イ)</p> <p>(学・人) 外国語を通して言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする。(中段階目標(3))</p>	<p>(知・技) 日本と外国の言語や文化に慣れ親しもうとしている。</p> <p>(思・判・表) 身近で具体的な事柄に関する簡単な英語を聞き、それが表す内容をイラストや写真と結び付ける活動をしている。</p> <p>(主学) 外国語を通して言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	<p>【季節の行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハロウィン</li> <li>・感謝祭</li> <li>・クリスマス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真などを見て、他国の季節の行事について知る。</li> <li>・季節の行事に関する表現や単語の学習をする。</li> </ul>
3 学期	2	<p>(知及技) 日本と外国の言語や文化について知り、行事に関する表現ができる。(中段階(1)イ)</p> <p>(思判表力) 身近で具体的な事柄に関する簡単な英語を聞き、それが表す内容をイラストや写真と結び付ける活動をする。(中段階(2)イ)</p> <p>(学・人) 外国語を通して言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする。(中段階目標(3))</p>	<p>(知・技) 日本と外国の言語や文化について知ろうとし、表現しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 身近で具体的な事柄に関する簡単な英語を聞き、それが表す内容をイラストや写真と結び付ける活動をしている。</p> <p>(主学) 外国語を通して言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	<p>【季節の行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色んな国のお正月</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真などを見て、他国の季節の行事について知る。</li> <li>・季節の行事に関する表現や単語の学習をする。</li> </ul>
総時数	7				

令和 6年度 中学部 3年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 職業・家庭 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 働くことに関する関心を高め、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中2段階) (思判表力) 将来の職業生活に必要な事柄を見だして課題を設定し、解決策を考え、実践し、学習したことを振り返り、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。(中2段階) (学・人) 将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(中2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技) 働くことの目的などを理解することができる。【中2段階Aア(ア)】 (思判表力) 意欲や見通しをもって取り組み、自分と他者との関係や役割について考えることができる。【中2段階Aア(イ)】 (学・人) 作業や実習等に達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階Aア(ウ)】	(知・技) 働くことの目的などを理解しようとしている。 (思・判・表) 意欲や見通しをもって取り組み、自分と他者との関係や役割について考えようとしている。 (主学) 作業や実習等に達成感を得て、進んで取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子	・ミーティング ・具体物の分類	○入退室時のあいさつ ○出席確認と健康観察 ○作業内容、目標、役割分担、準備等 ○今日のまとめ、反省、次時予告 ○ペットボトルや缶などの具体物を分類
2 学期	3	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解することができる。【中2段階Aイ(ア)①】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について、考えて、発表することができる。【中2段階Aイ(イ)②】 (学・人) 木工作品製作に達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階Aア(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解しようとしている。 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について、考えて、発表しようとしている。 (主学) 木工作品製作に達成感を得て、進んで取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子	・ミーティング ・具体物の分類	○入退室時のあいさつ ○出席確認と健康観察 ○作業内容、目標、役割分担、準備等 ○今日のまとめ、反省、次時予告 ○ペットボトルや缶などの具体物を分類
3 学期	2	(知及技) 職業生活を支える社会の仕組み等があることを理解することができる。【中2段階Aイ(ア)④】 (思判表力) 職業や職業生活、進路に関することと自己の成長などについて考えて、発表することができる。【中2段階Cイ】 (学・人) 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考えて、工夫することができる。【中2段階Aイ(イ)④】	(知・技) 職業生活を支える社会の仕組み等があることを理解しようとしている。 (思・判・表) 職業や職業生活、進路に関することと自己の成長などについて考えて、発表しようとしている。 (学・人) 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考えて、工夫しようとしている。 【評価資料】活動の様子	・ミーティング ・具体物の分類	○入退室時のあいさつ ○出席確認と健康観察 ○作業内容、目標、役割分担、準備等 ○今日のまとめ、反省、次時予告 ○ペットボトルや缶などの具体物を分類
総時数	7				

令和6年度 中学部 3年（訪問教育Ⅱ課程） 道徳科 年間指導計画

単位数 /配当時数	対象生徒		担当者		
7	2名		伊良波愛理、森田裕貴		
年間目標 ・よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己をみつめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	A 主として自分自身に関する事 こと (3)自己を見つめ、自己の向上を図るとともに個性を伸ばして充実した生き方を追及する。	・新しい環境に慣れ、自ら学習の準備ができています。 ・自己向上のための目標を設定している。	向上心、個性の伸長 (4～5月)	・1学期の個人目標を設定する。 これから頑張りたいことや、教師から「頑張してほしいこと」を相談し、目標を決め
		C 主として集団や社会との関わりに関する事 こと (16)郷土の伝統と文化を大切に、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努める。	・沖縄戦や郷土の歴史に興味を持ち、学習へ取り組んでいる。	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 (6月)	・平和学習 ・慰霊の日に向けて沖縄戦の学習をし、郷土の歴史や、命の大切さについて再確認する。 ・復帰記念日に向け沖縄の歴史を学び、自らの生きる地域社会について興味をもつ。
		A 主として自分自身に関する事 こと (2)望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り、節制に心掛け、安全で調和のある生活をする事。	・自らの生活習慣について考え、目標をもって長期休暇を過ごそうとしている。 【評価資料】活動の様子の観察で評価する。	節度、節制 (7月)	・長期休暇に向けて ・夏季休暇に向け、自己管理責任について学び、望ましい生活習慣を考える。
2 学期	3	B 主として人との関わりに関する事 こと (8)友情の尊さを理解して心から尊敬できる友達をもち、互いに励ましあい、高めあうとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深める。	・学級会へ参加し、自らの行動を振り返り発言している。	友情、親愛 (9～11月)	・学年活動 ・校外学習のルール、マナー ・男女の違い（性教育） ・学年活動を通じた行動を振り返る。学級単位のアクティブラーニングにより他者への理解を深める。
		C 主として集団や社会との関わりに関する事 こと (13)勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献する。	・職業生活のイメージを持ち、実践に向けて取り組んでいる。	勤労 (10月)	・校内実習に向けて ・自己の未来 ・職業生活についてイメージできるよう、校内実習を通して生活リズムや環境を学ぶ。
		C 主として集団や社会との関わりに関する事 こと (11)正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努める。	・世界の困難な状況の人について考え、教師の問いかけに対し、思いを伝えている。 【評価資料】活動の様子の観察で評価する。	公正、公平、社会正義 (12月)	・世界エイズデー ・「国際エイズデー」から人権や思いやりへ内容を深め学習する。
3 学期	2	D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事 こと (19)自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることの意義を理解し、進んで自然の愛護に努める。	・SDGSについて学び、身の回りの環境について考えている。	自然愛護 (1～2月)	・SDGSを通して、環境問題について学びを深める。
		A 主として自分自身に関する事 こと (4)より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇気を持ち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げる。	・1年間の成功や失敗を振り返って学び、自身の得意なこと、苦手なことを理解している。 【評価資料】活動の様子の観察で評価する。	・自己の未来 ・1年間の振り返り (2～3月)	・自己の未来 ・1年間の振り返り ・自己の1年間を振り返り、進級に向けた目標を持つようにする。
総時数	7				

令和 6年度 中学部3年（訪問教育Ⅱ課程）総合的な学習の時間 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		・探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身につけ、課題に係る概念を形成し、探究的な学習の良さを理解できるようにする。(知及技)(学・人) ・実社会や実生活の中から疑問を見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができるようにする。(思判表力)(学・人) ・探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う(学・人)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	2	(知及技)学級や学年の仲間に関心を持つことができる。 (思判表力)自分の好きなことや得意なことをまとめ、相手に伝えることができる。 (学・人)自分と異なる意見に耳を傾け、様々な立場の人から学ぶことができる。	(知・技)学級や学年の仲間の話や発表を静かに聞こうとしている。 (思・判・表)まとめたものを相手に伝えたり、表現しようとしている。 (主学)自分と異なる意見に耳を傾け、様々な立場の人から学ぼうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・学部開き ・学年開き (4月)	動画視聴で行う。 ・友達の紹介 ・先生の紹介
		(知及技)これまでの活動内容を振り返り、頑張ったことや自分の課題について考えることができる。 (思判表力)学習したことを振り返り次の課題にとり組むことができる。 (学・人)自分の目標を皆の前で発表し、相手の話を静かに聞くことができる。	(知・技)これまでの活動内容を振り返り、頑張ったことや自分の課題について考えようとする。 (思・判・表)学習したことを振り返り、次の課題にとり組もうとする。 (主学)自分の目標を皆の前で発表し、相手の話を静かに聞こうとする。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・1学期を振り返ろう ・夏休みの過ごし方について (7月)	・スライドで1学期を振り返る。 ・1学期の自分の目標を振り返る。 ・夏休みの過ごし方
2学期	3	(知及技)これまでの活動を振り返り自分の長所や短所について知る。 (思判表力)自分の長所や課題を理解し、まとめることができる。 (学・人)自分の目標を皆の前で発表し、相手の話を静かに聞くことができる。	(知・技)これまでの活動を振り返り自分の長所や短所について学ぼうとしている。 (思・判・表)自分の長所や課題を理解し、まとめようとする姿勢が見える。 (主学)相手の話にも関心を持って聞こうとする。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・2学期の目標をたてて、皆の前で発表しよう(9月)	・2学期の目標決め、作成、発表、掲示
		(知及技)写真やスライドを手がかりにこれまでの活動内容を振り返り、頑張ったことや自分の課題について考えることができる。 (思判表力)学習したことを振り返り次の課題にとり組むことができる。 (学・人)自分の考えを皆の前で発表し、相手の話にも関心を持ち、聞くことができる。	(知・技)写真やスライドを手がかりにこれまでの活動内容を振り返り、頑張ったことや自分の課題について考えようとする。 (思・判・表)学習したことを振り返り次の課題にとり組もうとする。 (主学)相手の話にも関心を持って聞こうとする。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・2学期を振り返ろう ・冬休みの過ごし方について (12月)	・スライドで2学期を振り返る。 ・2学期の自分の目標を振り返る。 ・冬休みの過ごし方
3学期	2	(知及技)1年間の活動を写真やスライドを手がかりにこれまでの活動内容を振り返り、見直しを持ち次の目標を立てることができる。 (思判表力)学習したことを振り返り次の課題にとり組むことができる。 (学・人)自分の考えを皆の前で発表し、相手の話を静かに聞くことができる。	(知・技)1年間の活動を写真やスライドを手がかりにこれまでの活動内容を振り返り、見直しを持ち次の目標を立てようとする。 (思・判・表)学習したことを振り返り次の課題にとり組もうとする。 (主学)相手の話を静かに聞こうとする。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・1年間の振り返ろう ・春休みの過ごし方について (3月)	・スライドで1年間の振り返り、次年度に向けての目標を立てる。
総時数	7				

令和 6年度 中学部 3年 ( 訪問教育Ⅱ課程 ) 特別活動 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
7	2名	伊良波愛理、森田裕貴

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)多様な他者と協働し、集団活動を通して、その意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身につけるようにする。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見つけ、解決するために自らの力で考えたり、話し合いをしたり、協力することができるようにする。 (学・人)自主的・実践的な集団活動を通して身につけたことを生かし、集団や社会における生活や人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技)儀式的行事の意義を理解し、規律ある行動の仕方を身につけることができる。 (思判表力)学校や学年の一員として、よりよい学校生活にするために、規則正しい行動をすることができる。 (学・人)行事を節目として見通しをもちながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組むことができる。	(知・技)儀式的行事の意義を理解し、規律ある行動の仕方を身につけている。 (思・判・表)学校や学年の一員として、よりよい学校生活にするために、規則正しい行動をしている。 (主学)行事を節目として見通しをもちながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組んでいる。	・学期や学年の節目を迎えて (4、7月)	・1学期始業式 ・入学式 ・1学期終業式
		(知及技)遠足の意義や校外における規律やマナーについて理解し、行動の仕方を身につけることができる。 (思判表力)学校や学年の一員として、集団活動の在り方について考えたり、共に協力し合ったりすることができる。 (学・人)自然に関心を持ち、見通しをもちたり、振り返ったりしながら、遠足に積極的に取り組むことができる。	(知・技)遠足の意義や校外における規律やマナーについて理解し、行動の仕方を身につけている。 (思・判・表)学校や学年の一員として、集団活動の在り方について考えたり、共に協力し合ったりしている。 (主学)自然に関心を持ち、見通しをもちたり、振り返ったりしながら、遠足に積極的に取り組もうとしている。	・集団行動をしよう (5～6月)	・遠足(動画視聴)
2 学期	3	(知及技)儀式的行事の意義を理解し、規律ある行動の仕方を身につけることができる。 (思判表力)学校や学年の一員として、よりよい学校生活にするために、規則正しい行動をすることができる。 (学・人)行事を節目として見通しをもちながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組むことができる。	(知・技)儀式的行事の意義を理解し、規律ある行動の仕方を身につけている。 (思・判・表)学校や学年の一員として、よりよい学校生活にするために、規則正しい行動をしている。 (主学)行事を節目として見通しをもちながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組んでいる。	学期や学年の節目を迎えて (9、12月)	・2学期始業式 ・2学期終業式
		(知及技)事件や事故、災害などの非常時から安全に身を守ることの意義を理解し、行動の仕方を身につけることができる。 (思判表力)安全についての課題や解決策について考えることができる。 (学・人)安全に関心をもつと共に見通しをもちたり振り返ったりしながら、積極的に取り組むことができる。	(知・技)事件や事故、災害などの非常時から安全に身を守ることの意義を理解し、行動の仕方を身につけている。 (思・判・表)安全についての課題や解決策について考えている。 (主学)安全に関心をもつと共に見通しをもちたり振り返ったりしながら、積極的に取り組んでいる。	・不審者が来たらどうやって身を守る？ ・地震、津波が来たらどうする (10～11月)	・総合避難訓練 ①不審者訓練 ・総合避難訓練 ②地震・津波避難訓練
		(知及技)心身の健全な発達や健康の保持増進、体育的な集団活動の意義を理解することができる。 (思判表力)健全に生活するために、運動することの良さについて考えることができる。 (学・人)心身の健全な発達や健康の保持増進に努め、見通しをもって振り返ったりしながら、積極的に取り組むことができる。	(知・技)心身の健全な発達や健康の保持増進、体育的な集団活動の意義を理解している。 (思・判・表)健全に生活するために、運動することの良さについて考えている。 (主学)心身の健全な発達や健康の保持増進に努め、見通しをもって振り返ったりしながら、積極的に取り組んでいる。	・目標に向かって挑戦しよう (11～12月)	・特別支援学校体育大会(動画視聴)
3 学期	2	(知及技)儀式的行事の意義を理解し、規律ある行動の仕方を身につけることができる。 (思判表力)学校や学年の一員として、よりよい学校生活にするために、規則正しい行動をすることができる。 (学・人)行事を節目として見通しをもちながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組むことができる。	(知・技)儀式的行事の意義を理解し、規律ある行動の仕方を身につけている。 (思・判・表)学校や学年の一員として、よりよい学校生活にするために、規則正しい行動をしている。 (主学)行事を節目として見通しをもちながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組んでいる。	・学期や学年の節目を迎えて (1、3月)	・3学期始業式 ・小、中、高等部卒業式 ・修了式
		(知及技)事件や事故、災害などの非常時から安全に身を守ることの意義を理解し、行動の仕方を身につけることができる。 (思判表力)安全についての課題や解決策について考えることができる。 (学・人)安全に関心をもつと共に見通しをもちたり振り返ったりしながら、積極的に取り組むことができる。	(知・技)事件や事故、災害などの非常時から安全に身を守ることの意義を理解し、行動の仕方を身につけている。 (思・判・表)安全についての課題や解決策について考えている。 (主学)安全に関心をもつと共に見通しをもちたり振り返ったりしながら、積極的に取り組んでいる。	・火災が起きたら何をすべき (2～3月)	・総合避難訓練 ③火災避難訓練
総時数	7				

令和6年度 中学部 3年（訪問教育Ⅱ課程） 自立活動 年間指導計画

単位数 /配当時数		対象生徒		担当者	
35		2名		伊良波愛理、森田裕貴	
年間目標		<p>・個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を養う。</p> <p>・生徒の体の動きや保有する感覚、意思の表出の状態に応じて、適切な補助具や補助的手段を工夫し、有効的な活用を図る。</p>			
学期	時数	単元・題材の目標	評価規準	内容区分、項目	単元・題材の活動内容
1学期	10	<p>・様々な活動や経験を通し、本人の興味・関心の幅を広げる。</p> <p>・活動内容やスケジュールに見通しを持ち、落ち着いて行動できる。</p>	<p>・活動に興味をもって取り組み、成就感を味わっている。</p> <p>・活動を自己選択、自己決定をし、取り組んでいる。</p> <p>【評価資料】学習の状況の観察による評価。</p>	<p>1 健康の保持</p> <p>(1)生活のリズムや生活習慣の形成に関すること</p> <p>(2)病気の状態の理解と生活管理に関すること</p> <p>(3)身体各部の状態の理解と養護に関すること</p> <p>(4)障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること。</p> <p>(5)健康状態の維持・改善に関すること</p> <p>2 心理的な安定</p> <p>(1)情緒の安定に関すること。</p> <p>(2)状況の理解と変化の対応に関すること。</p> <p>(3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服すること。</p>	<p>「自立活動の時間における指導」の中で以下ア～ウの指導を年間を通して行う。</p> <p>ア 担任とのレポートを築き、本人が安心した状態で過ごせるよう、好きな活動を用意する。</p> <p>イ 無理のない程度に新しい場所や活動を行い幅を広げていく。</p> <p>ウ 様々な活動をする。教師との対話や環境の調整により気持ちをコントロールする。</p>
2学期	17		<p>・活動に興味をもって取り組み、成就感を味わっている。</p> <p>・活動を自己選択、自己決定をし、取り組んでいる。</p> <p>【評価資料】学習の状況の観察による評価。</p>	<p>3 人間関係の形成</p> <p>(1)他者との関わりの基礎に関すること。</p> <p>(2)他者の意図や感情の理解に関すること。</p> <p>(3)自己の理解と行動の調整に関すること。</p> <p>(4)集団への参加の基礎に関すること。</p> <p>4 環境の把握</p> <p>(1)保有する感覚の活用に関すること。</p> <p>(2)感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること。</p> <p>(3)感覚の補助及び代行手段の活用に関すること。</p> <p>(4)感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること。</p> <p>(5)認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること。</p>	
3学期	8		<p>・活動に興味をもって取り組み、成就感を味わっている。</p> <p>・活動を自己選択、自己決定をし、取り組んでいる。</p> <p>【評価資料】学習の状況の観察による評価。</p>	<p>5 身体の動き</p> <p>(1)姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること。</p> <p>(2)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関すること。</p> <p>(3)日常生活に必要な基本動作に関すること。</p> <p>(4)身体の移動能力に関すること。</p> <p>(5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること。</p> <p>6 コミュニケーション</p> <p>(1)コミュニケーションの基本的能力に関すること。</p> <p>(2)言語の受容と表出に関すること。</p> <p>(3)言語の形成と活用に関すること。</p> <p>(4)コミュニケーション手段の選択と活用に関すること。</p> <p>(5)状況に応じたコミュニケーションに関すること。</p>	
総時数	35				